

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード	699	課コード	0602	会計種別	一般会計	予算の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)												
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	手賀沼公園・久寺家線の整備		実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	建設部・交通課			
	③事業主体	●市 ○その他 ()			④対象地区	<input checked="" type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input type="checkbox"/> 全市						
	⑤事業期間	令和2年度～令和3年度			⑥担当職員数	6人 (換算人数) 1.44人						
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	2,100,000千円		当該(開始)年度	当(初)	150,532千円 (うち人件費 12,816千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)		
	⑧施策の位置づけ	施策コード	63102	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	●有 ○無		部門別計画への位置づけ	(計画名) 都市計画マスタープラン		
(2) 目的	施策目的・展開方向	中心拠点活性化の観点から、現在整備を進めている都市計画道路3・4・14号手賀沼公園・久寺家線の整備を完了させるとともに、3・5・15号根戸新田・布佐下線の整備に合わせて、3・4・9号下ヶ戸・中里線と3・4・10号青山・日秀線の整備を進めます。また、事故多発箇所や渋滞箇所については、安全施設我孫子都市計画道路事業は、我孫子地区内を円滑に移動できる道路網を整備するため、国道6号から根戸新田・布佐下線間全長1,270mのうち未整備区間の延長520m(幅員:一般部16m・交差部19m)の新設をする。			事業目的	我孫子地区中心拠点へアクセスする路線として、国道6号から根戸新田・布佐下線へ南北をつなぐ幹線道路を整備し、自動車の交通導線を公園坂通りから本路線へ移行、安全で利用しやすい道路づくりを目指す。						
(3) 事業内容	内容				当該年度執行計画	○都市計画道路整備工事 4月～3月						
(4) 達成目標(期待する成果)	当該年度	達成目標(期待する成果)			指標種類	指標		単位	%	想定値	100	
	令和4年度	整備を完了する。			直接	整備進捗率(用地取得率+工事進捗率)		%	(5)現況値	81	(6)目標値	100
	令和5年度				-						0	
	令和5年度				-						0	
(7) 事業実施上の課題と対応	早期の供用開始に向けて整備工事を進める。				代替案検討	○有 ●無						
(8) 施行事項	実施内容 費用	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度				
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
		〔用地管理〕			*境界杭復元手数料		1,150					
		*収入印紙		180	*警察協議		0					
		*不動産鑑定料・登記手数料		1,955	〔工事〕千葉県警察							
*物件調査委託料		0	信号機移設、横断歩道・標識設置		0							
*設計調査委託料		8,305	案内標識設置(起債対象)		8,591							
*事業地取得費(起債対象)		117,886	区画線整備費(起債対象)		4,223							
*物件移転補償費(起債対象)		122,018	〔工事〕(手賀沼公園側)									
*道路工事費(継続工事1年目(起債対象))		51,880	*道路工事費(継続工事2年目(起債対象))		77,820							
*付帯工事		12,179	〔工事〕(国道356号側交差点部)									
*〔工事〕(大型店舗前)			*道路改良工事費(起債対象)		30,952							
*用地整地工事		1,210	〔工事〕									
*物件補償費(NTT・東電)		300	*道路修繕工事(舗装打換・植栽)		7,768							
			*取付道路改修工事(起債対象)		5,239							
			*仮設土留工事		1,973							
	予算(決算)額	合計	315,913	合計	137,716	合計	0	合計	0	0		
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0		
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0		
	起債	充当率	90%	262,600	充当率	90%	114,100	充当率	0%	0		
	一般財源			34,307			23,616			0		
その他の財源	□特会 □受益 □基金 ■その他		19,006	□特会 □受益 □基金 □その他		0	□特会 □受益 □基金 □その他		□特会 □受益 □基金 □その他	0		
(10) 人件費等	換算人数(人)		1.44		1.44		0		0	0		
	正職員人件費		12,528		12,816		0		0	0		
	嘱託職員報酬額		0		0		0		0	0		
	臨時職員賃金額		0		0		0		0	0		
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)			328,441		150,532		0		0	0		
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)			3,732.28千円/％		1,505.32千円/％							

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
	我孫子駅から手賀沼公園へ向かう公園坂通りの自動車交通動線を本路線に分散し、安全で快適な交通空間を確保する必要がある。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている ■提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		○要 ○不要
	○②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他		<その他の内容>						○要 ○不要
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容>該当なし						○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ○不要
環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している ■④環境負荷低減に貢献している □⑤その他 <その他の内容>		・近隣の手賀沼公園の景観に配慮した樹種による街路樹整備 ・透水性ブロックによる歩道舗装整備によりヒートアイランド現象を緩和する				○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ○不要	
	81	100	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>		○要 ○不要
	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ○不要
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 □②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 ■⑦その他 □④民間委託		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		○要 ○不要
	事業費削減率(%)		<削減の内容>		<超過理由等>				○要 ○不要
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ○不要
	0.07	単位 費用単位	●①単年度の指標: 目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標: (目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		○要 ○不要

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価	評価コメント	改善策及び展開方向
----	--------	-----------

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード	701	課コード	0602	会計種別	一般会計	予算の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	下新木踏切道の改良		実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	建設部・交通課		
	③事業主体	●市 ○その他 ()			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 ■新木 □布佐 □全市					
	⑤事業期間	令和2年度 ~ 令和7年度			⑥担当職員数	6人 (換算人数)		1.4人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	482,000千円		当該(開始)年度	(当初)	16,596千円	(うち人件費)	12,460千円		
	⑧施策の位置づけ	施策コード	63201	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ (計画名)		
(2) 目的	施策目的・展開方向	安全で快適に通行できるように、狭あい道路の幅や踏切の改良など、市民の生活に密接にかかわる生活道路の計画的な整備を進めます。			事業目的	下新木踏切の幅整備を行い、利用者の安全と利便性の向上を図るとともに、南北地区の連絡を強化する。					
(3) 事業内容	内容	下新木踏切及び踏切に接続する両側市道の円滑で安全な通行を確保するため、地権者交渉を行って順次市道の幅用地を取得するとともに、歩道整備を行う。(延長210m)			当該年度執行計画	○権利者交渉(権利者2件) 4月~3月 ○物件調査算定業務 4月~3月 ○用地・補償契約 4月~3月 ○土地交換契約 4月~3月 ○電柱移設 4月~3月					
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標	単位	件	想定値		
当該年度	用地を取得して歩道整備工事を行う。				直接	契約権利者数	件		0		
令和4年度	用地を取得して歩道整備工事を行い下新木踏切の幅広工事を実施する。				直接	歩道整備延長	m		210		
令和5年度					直接		箇所		0		
(7) 事業実施上の課題と対応	下新木踏切道は交通量も多く、児童の通学路ともなっていることから、十分な安全対策を行いながら夜間や片側交互通行等での工事を実施する。市道幅員の用地確保については、権利者の合意を得られるよう継続して交渉を行う。				代替案検討	○有 ●無					
(8) 施行事項	実施内容 費用	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)
		* 地権者交渉	0	* 地権者交渉	0	* 交付金要望	0	* 交付金申請	0	* 交付金申請	0
		* 交付金要望	0	* [用地等の取得]	0	* 地権者交渉	0	* [用地等の取得]	0	* [道路整備工事]	10,000
		* 交付金申請	0	* 収入印紙代	1	* 収入印紙代	6	* 信号移設工事(補助・起債対象)	4,328	* 道路整備工事(補助・起債対象)	12,210
* [用地等の取得]	22	* 不動産鑑定・登記手数料	2,635	* 不動産鑑定・登記手数料	2,164	* [債務負担(R2~R7)]	0	* 信号移設工事(補助・起債対象)	63,893		
* 収入印紙代	22	* 用地取得費(用地交換差額分)	1,500	* 収入印紙代	2,164	* 物件調査業務委託料(再算定)	5,071	* 用地取得費(買戻し)(補助・起債対象)	12,210		
* 不動産鑑定・登記手数料	4,060			* 物件調査業務委託料(再算定)	5,071	* 電柱移設補償費(起債対象)	600	* 物件移転補償費(買戻し)(起債対象)	63,893		
* 物件調査業務委託料(再算定)	3,640			* 電柱移設補償費	600	* [債務負担(R2~R7)]	0				
* 電柱移設補償費	600			* [道路整備工事]	0	* 用地取得費(債務負担12,210千円)	0				
* 買収用地維持管理工事費	3,598			* 物件移転補償費(債務負担63,893千円)	0						
* [継続費(H31~R2)]											
* 設定金額 240,840千円											
* 踏切改良工事負担金(補助・起債対象)	180,840										
* [債務負担(H26~R2)]											
* 設定総額 227,100千円											
* 用地取得費(債務負担16,692千円)	0										
* 物件移転補償費(債務負担21,247千円)	0										
予算(決算)額	合計	192,760	合計	4,136	合計	7,841	合計	90,431			
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率 55%	77,000	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 55%	14,595		
	県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0		
	起債	充当率 90%	93,900	充当率 0%	0	充当率 90%	500	充当率 90%	68,200		
	一般財源		21,860		4,136		7,341		7,636		
	その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0		
(10) 人件費等	換算人数(人)		1.4		1.4		1.4		0		
	正職員人件費		12,180		12,460		12,460		0		
	嘱託職員報酬額		0		0		0		0		
	臨時職員賃金額		0		0		0		0		
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)			204,940		16,596		20,301		90,431		
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)			102,470千円/件		8,298千円/件						

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討	
	下新木踏切を有する市道00-033号線は、新木地区における南北の重要な横断動線となっており、新木布瀬線の整備や新木駅南側土地区画整理事業が完了したことにより、通過交通量が増加しているとともに、南新木地区の人口が急増している関係から、通学路として通行する児童が多い状況となっている。しかし、国道356号から下新木踏切部分は幅員が特に狭く、車両のすれ違いも困難な状況となっている。また、歩道が整備されておらず、歩行者には危険な状況となっている。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要	
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている ■提供主体が市しかない □その他				□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>				○要 ○不要	
	○②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他									
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	参加・協働の内容				工夫の具体的な内容				実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)	参加・協働の程度・内容
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 該当なし									○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>
環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点				取組む内容				実施した具体的な内容	環境への配慮
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし									○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(件)	目標値(b)(件)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		○①目標値達成 ○②目標値未達成			
	0	2	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(件) 達成率(%) (f/b×100)		<目標を達成した理由/未達成となった原因>			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過			
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	■①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 □②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		実績値(g)(千円) 対事業費(%) (g/c)×100		<想定どおり削減できなかった原因>			
事業費削減率(%)		91.9		<削減の内容>		<超過理由等>				
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下			
	0.01	単位 費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h) 対目標値(%) (h/e)×100		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>			

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									
評価	評価コメント					改善策及び展開方向			

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (711), 課コード (0602), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for fiscal years 2022, 2023, 2024, and 2025.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価

Summary table for post-evaluation with columns: 評価, 評価コメント, 改善案及び展開方向. Includes a status legend at the top.

事務事業評価表(令和3年度)

Header table with columns: 事業コード (716), 課コード (0602), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project overview table including purpose, content, budget, and performance indicators.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns for evaluation items, pre/post evaluation, and improvement checks. Includes sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns for current status and improvement directions.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (1829), 課コード (0602), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (2016), 課コード (0602), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdowns for 2022, 2023, 2024, and 2025.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定は適切か?, (5) 効率性.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 評価コメント, 改善案及び展開方向.